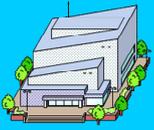


浜田生涯学習交流館

静岡県埋蔵文化財センター

令和6年8月22日(木)



出前授業レポート



「はにわの用途や歴史を学び、ミニミニはにわ作りを行うことで、楽しみながら理解を深めることが出来ました。」



浜田生涯学習交流館が、小学生向けの夏休み講座として、地域にある施設のことや歴史について、楽しみながら学ぶ機会を提供する目的で、小学1年～6年の20人が、ミニミニはにわ作りを体験しました。

ミニミニはにわ作り

古墳時代のはにわと古墳の関係について説明しました。静岡県の中部～東部にかけては、はにわがあまり出土せず、出土品を見せられないことなども話しました。写真や模造品などを見て、自分の作りたいはにわのイメージを膨らませました。子どもたちは、粘土を本体用と部品用に分け、土の粘土をこね、本体を作りました。表面をつるつるにすることに苦心しましたが、みんな上手にできていました。次に部品作りです。腕や鼻、リボンなど、自分のイメージしたはにわを作るために工夫していました。みんな楽しみながら世界に1つだけのはにわを完成させました。

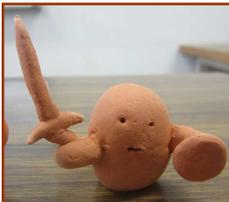


「うまく出来てうれしかったです。」



「手を付けるところが難しかったけれど、とても楽しかった。」

「ミニミニはにわ作りをして、はにわがどんだけすごいのか分かった。」



担当職員さんの感想

「身近な施設である埋蔵文化財センターについて知ることができ、はにわの用途や歴史を学び、ミニミニはにわ作りを行うことで、楽しみながら理解を深めることも出来ました。趣旨・目的は大いに達成することが出来ました。また、材料の粘土、使用する道具、作り方の説明資料等を講座がスムーズに進むように準備していただき、子どもにもわかりやすく説明して、手ほどきいただき、それぞれにアレンジした作品を仕上げる事が出来ました。はにわの用途や歴史の解説、作り方の説明等、とても分かりやすかったです。難しいと思っていた子が、個別のアドバイスでできるようになりました。ありがとうございました。」